

病院・診療所・薬局・訪問看護ステーション・助産所のみなさまへ

令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止継続支援補助金

○目的

医療機関・薬局等において感染リスクのある職員への処遇改善に対するかかり増し費用に対する支援を目的とし、国からの補助金の交付を受けて実施するもの。

○対象者

病院・診療所・薬局・
訪問看護ステーション・助産所

○申請期間

2021年11月1日(予定)
～2022年1月31日まで



対象経費

2021年10月1日～2021年12月31日の間にかかる感染拡大防止に要する費用

※過去に「新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金」(令和2年/3年)を受けていても申請可能です。

補助上限額

交付率 10 / 10

病院 (医科・歯科)	10万
有床診療所 (医科・歯科)	10万
無床診療所 (医科・歯科)	8万
薬局・訪問看護ステーション・助産所	6万

病院とは複数の診療科と20床以上の病床を持つ医療機関のことを指します。病床数が1～19床の有床診療所と、病床を持たない無床診療所に分かれます。



補助対象設備

・空気清浄機

全ての機種が対象です。



空気清浄機

・エアコンや換気設備

感染防止に対する名目であれば認められます。ただし工事費は対象外。



エアコン

換気設備

申請方法

①Web申請による方法 ②郵送による方法

医療機関等の事務の簡素化の観点から、領収書の添付を省略しWeb申請が原則です。事前申請ではなく、購入後のWeb申請となります。

ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_21485.html

問合せ窓口

厚生労働省医療提供体制支援補助金コールセンター 0120-336-933

ダイキンの「空気清浄機」のご紹介

CJ ストリーマ空気清浄機

トリプル対策 で清潔加湿

1 ストリーマ



加湿フィルターをストリーマで除菌

約25㎡(約6畳)の密閉した試験空間での5時間後の効果です。試験空間での効果であり、実使用空間での試験結果ではありません。

加湿する水の細菌をストリーマで抑制

水トレイは定期的なお手入れが必要です。(約1ヶ月に一回)
また実使用空間での試験結果ではありません。

タンクの水は必ず水道水を使い、毎日新しい水に入れ替えてください。井戸水や浄水器などの水を使用すると、雑菌が繁殖しやすくなります。

2 銀イオン剤

Ag+

水トレイに銀イオン剤を搭載

交換不要

交換不要のもので、使用環境や使用状況により交換が必要になる場合があります。

3 抗菌加湿フィルター

NEW

小林製薬の持続性抗菌剤「KOBA-GUARD」を採用した加湿フィルターを搭載



加湿フィルター上の菌を抑制。すべての菌に効果があるわけではありません。中性洗剤・重曹でのお手入れで抗菌効果が低下する場合があります。



集塵フィルターを除菌

集塵フィルターに捕集した菌をストリーマで除菌

約25㎡(約6畳)の密閉した試験空間での2.5時間後の効果です。試験空間での効果であり、実使用空間での試験結果ではありません。

UV UVストリーマ空気清浄機

3つの技術の組み合わせで 10倍のスピード除菌^{※1} (当社比)

—UVC—
深紫外線LED

[業界初]^{※2}

抗菌HEPAフィルター

[プラス抗菌]

ストリーマ

[ダイキン独自]^{※3}

フィルターに捕らえた細菌をすばやく除菌^{※4}

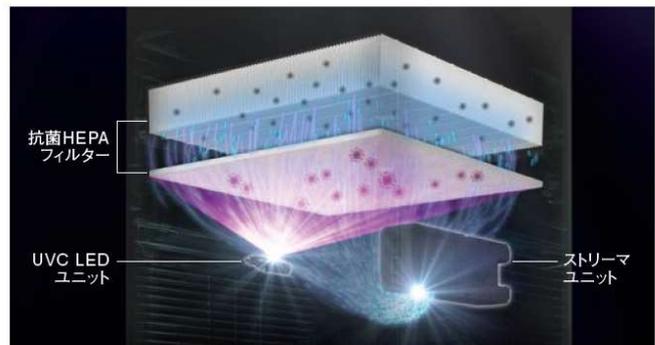
25㎡の密閉した試験空間による30分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

フィルターに捕らえたウイルスも抑制^{※5}

セーフティキャビネット内での試験による30分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

90分毎に約30分の深紫外線照射を行い、抗菌HEPAフィルターを除菌します。

*UVC LEDユニットは使用時間により照射量が低下します。
そのため照射時間は使用時間に合わせて長くなる制御を行っています。



※1 ACB50X:30分で99%以上抑制と従来方式モデルACM55X:5時間で99%以上抑制との比較。 ※2 一般社団法人 日本電機工業会規格に準拠した空気清浄機において、2021年3月1日発表。 ※3 2021年2月現在。ストリーマ放電により酸化分解力を持つ分解薬を生成する技術において。 ※4 試験機関:(一財)北里環境科学センター 試験番号:北生発2020_0764号 試験方法:空気清浄機に搭載した集塵フィルター上流側(粗塵捕集部および微粒子捕集部)に菌液を接種した試験片を貼り、25㎡(約6畳)の試験空間で運転。30分後の生菌数を測定。試験対象:1種類の細菌 試験結果:30分後に99%以上抑制 試験機:ACB50Xで実施(ターボ運転・深紫外線LEDをON) ※5 試験機関:(一財)北里環境科学センター 試験番号:北環発2020_0614号 試験方法:空気清浄機に搭載した集塵フィルター上流側(粗塵捕集部)にウイルス液を接種した試験片を貼り、セーフティキャビネット内で運転。30分後のウイルス感染価を測定。試験対象:1種類のウイルス 試験結果:30分で99%以上抑制 試験機:ACB50Xで実施(ターボ運転・深紫外線LEDをON)

<問い合わせ先>